

次年度の札幌市文化芸術創造活動支援事業等評価検証委員会について

1 来年度のミッション

- 今年度については、札幌市創造活動支援事業の評価検証を中心に実施をいただいたところ。
- 次年度については、その他の本市に望ましいアーツカウンシル機能についての協議をお願いしたいと考えている。
- 併せて、アーツカウンシルについての本市内での理解を広げる取組も行いたい。

第一回委員会資料抜粋

2 本委員会の想定する協議事項（3か年の取組を想定）

(1) 令和6年度

◆ 支援事業の評価

- 札幌市における文化芸術による地域課題解決のポテンシャル
- いわゆる中間支援組織の活用の適否
- 助成の適切な単価や予算
- 本事業の評価検証の考え方（成果指標等）
- その他改善点

(2) 令和7年度

◆ 支援事業を含めたその他本市に望ましいアーツカウンシル機能、その在り方

- 支援事業の評価
- SCARTS の相談窓口機能について
- その他本市に望ましいアーツカウンシル機能、その在り方

※ 令和8年度については、令和7年度の検討状況を踏まえて協議事項を検討

2 想定スケジュール（毎回創造活動支援事業の確認は実施）

	内容
第一回 (5～6月)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 相談窓口機能について ◆ 相談窓口機能はアーツカウンシル機能の重要な要素であると想定。 ◆ 現状の SCARTS の窓口機能や全国の窓口機能を踏まえたあるべき窓口機能についての協議を想定（SCARTS 相談サービスの現状及び課題の説明から、付加する機能などに係る協議を想定）。
第二回 (7～9月)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 札幌市に必要なアーツカウンシル機能について ○ 普及啓発イベントに係る説明
普及啓発イベント (10～12月)	<ul style="list-style-type: none"> ○ パネルディスカッション等をイメージ（以下イメージ） ◆ アーツカウンシルとは（基調講演） ◆ 札幌市の検討状況説明 ◆ パネルディスカッション
第三回 (2月頃)	<ul style="list-style-type: none"> ○ 札幌市に必要なアーツカウンシル機能の枠組みについて